

## みずひき なに 水引って何？

かみ 紙をくるくるとよって、ひも じょう 状にしたもの（紙 じょう 繕り）で、  
しゅうぎぶくろ ぶしゅうぎぶくろ ご祝儀袋 や不祝儀袋 についている かが ひと 飾り紐 のことです。

## どうして「みずひき 水引」っていうの？

こよ もと じょうたい もど 紙繕りが元の状態に戻らないように、みず ひ 水のりを引いて、かわ 乾かして  
かた つく 固めて作ることから、「みずひき 水引」という名前がつけました。

## ゆらい 由来は？

ちゅうごく ゆにゅうひん はこ こうはく なわ しば 中国からの輸入品の箱に紅白の縄が縛りつけてあった。  
ほか しな く べつ ほかに 日本 じん 人がこの縄を ぞうとうよう しょう 贈答用に使用する じゅうかん かん 習慣と 勘ちがいで、おく もの こうはく なわ 贈り物には、紅白の縄をつけるようになった。むろまちじだい あさなわ みずひきひも 室町時代に麻縄から水引紐になったそうです。  
むろまちじだい はじ ふうしゅう えど じだい るーる 室町時代に始まった風習で、江戸時代にルールができたといひます。  
みずひき あ ふういん いみ まよ いみ 水引には、まだ開けていないという封印の意味や魔除けの意味と、  
ひと ひと むす つ いみ みずひきむす ひ ひ 人と人を結び付けるという意味があつて、水引結びは引けば引くほど 強く結ばれるものが多い。